

◆ 5. 第71期第4回研修会報告 ◆

日時：2022年3月7日（月）16時～17時30分
形式：ZOOM、YouTube Live を利用したオンライン形式
テーマ：ニューノーマル時代における、正しい引用・要約の作法
講師：池村 聡 様（三浦法律事務所）
参加者：540名以上

第4回研修会は、日本電子出版協会（JEPA）が主催、自然科学書協会が共催となり、講師に三浦法律事務所の池村聡弁護士をお招きして「ニューノーマル時代における、正しい引用・要約の作法」のタイトルでご講演いただきました。

前半は「引用の正しい作法 2022」と題し、引用／転載の規定について、判例を交えながらの再確認とともに、インターネット上のコンテンツを引用する際の「裏取り」の重要性についても解説していただきました。

後半は「要約を巡る新たな動き 2022」というテーマで、ファスト映画等の要約サイトにおける翻案権侵害の事例などが紹介されました。著作権に対する感覚が出版業界とネット業界、世間一般とでそれぞれ異なることで、法的にセーフでも業界的・世間的にはアウトになることもあります。トラブル回避のためには「(引用という整理が難しい場合は)著作権の使用許諾を確実にとる」、「(引用という整理ができる場合は)原典確認を怠らない」という基本を守るだけでなく、「自分が同じことをやられたらどう思うか」が大事、というお話が大変興味深く、出版社のみならず著者や読者にも広く啓蒙すべき内容と思われました。

当日の参加登録者は540名を超え、いかに多くの方が著作権に関する知識と情報を求めているのかがわかる研修会でした。

（研修委員会 安引 工：オーム社・小畑 悠一：丸善出版・加藤 仁：養賢堂）

